

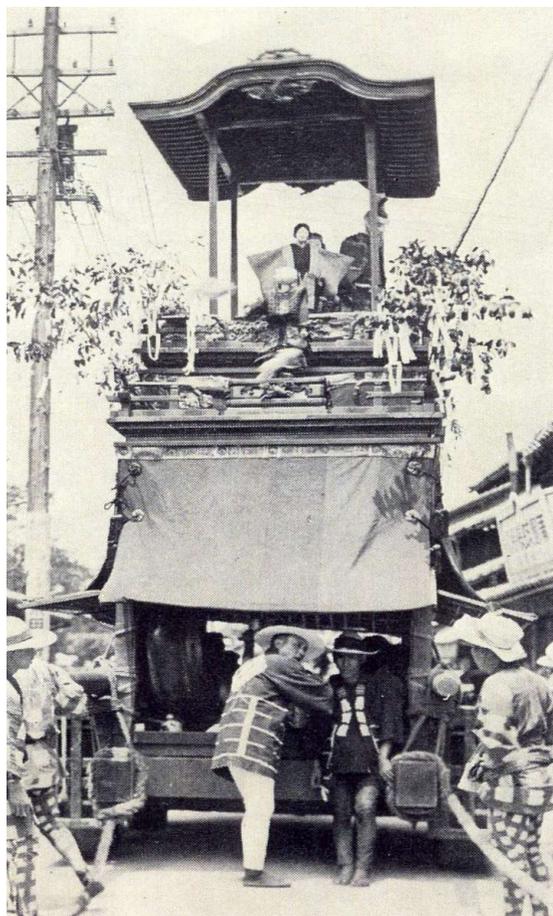
## 7. 城下町続きの山車祭り(東部地区)

江戸時代、城下町続きの町では藩の規制があり名古屋型の山車を建造することができなかった。江戸時代後期になると、上町より古車を譲り受け提灯台の位置付けで山車祭りを始めた。文政期に10代藩主斎朝のお祭り好きが幸いし本式の祭礼と認められた。明治時代になり藩政が終了すると、規制がなくなり各地で山車祭りが始められた。昭和20年の太平洋戦争で山車の多くを焼失した。

祭礼	町名	祭車名	所有年	所在
筒井町天王祭	筒井町1・2・3	神皇車	明治20年、広井村新屋敷より購入	現存
	筒井町4	湯取車	天保2年、桑名町より購入	現存
出来町天王祭	新出来町西ノ切	鹿子神車	文化7年、住吉町、玉屋町より購入	現存
	新出来町中ノ切	石橋車	文政4年、藩主よりお庭車を拝受	戦災焼失
		河水車	昭和23年、住吉町より購入	現存
	古出来町	唐子獅子車	文化2年、他所より購入	戦災焼失
王義之車		昭和23年頃から新造	現存	
大曾根祭	大曾根町	胡蝶車	明治20年、上町より購入	戦災焼失
武塔天神祭	相生町	浦嶋車	不明(明治30年説あり)	明治35年、星崎へ譲渡
富士権現祭	駿河町	不明	不明	明治9年、大森へ譲渡
松山神社祭礼	飯田町	黒船	明治18年新造	戦災焼失
金刀毘羅神社祭	久屋町3	比佐古車	明治26年新造	戦災焼失
	久屋町4	琴平丸	明治後期、花園町より購入	戦災焼失
志水八王子祭	西杉村出町上ノ切	王子丸	天保7年、新造	戦災焼失
	西杉村出町中ノ切	石橋車	文化9年以前、新造	戦災焼失
		不明	天保7年頃、新造	慶応元年、牛立村へ譲渡
東田町天王祭	東田町	不明	文政5年、新造	不明

■東部地区の山車 1

筒井町天王祭 ・ 大曾根天王祭



筒井町 神皇車

明治20年(1887)新屋敷より購入



筒井町 湯取車

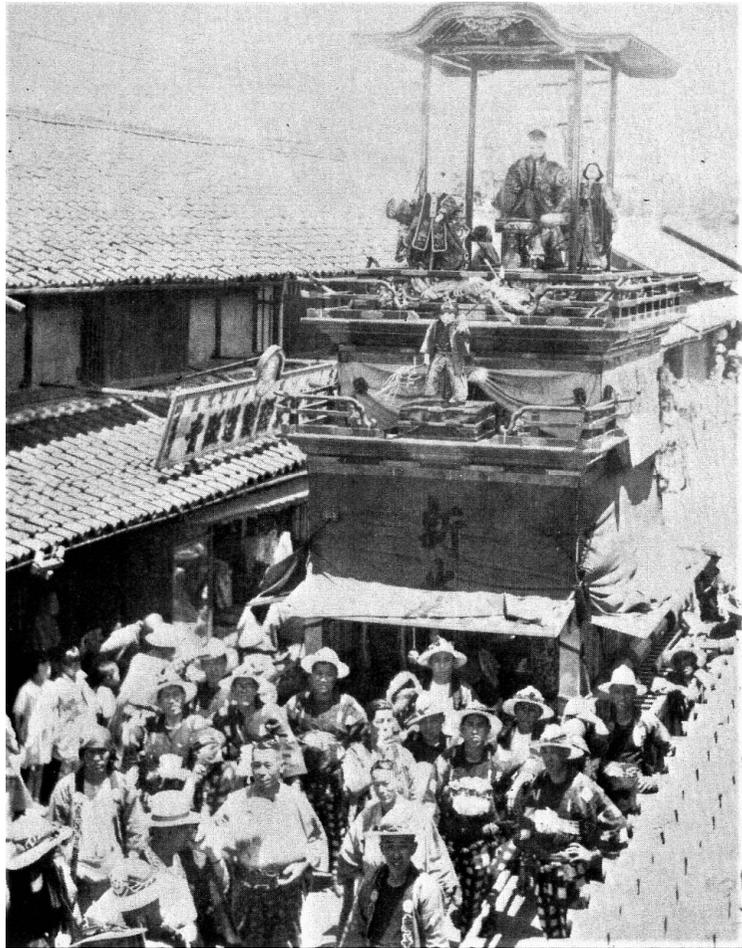
天保2年(1831)桑名町より購入



大曾根町 胡蝶車

明治20年(1887)上町より購入

■ 東部地区の山車 2 出来町天王祭



新出来町西ノ切 鹿子神車  
文化7年(1810)住吉町・玉屋町より購入



文政4年  
(1821)  
お庭車を  
拝領

新出来町中ノ切 石橋車



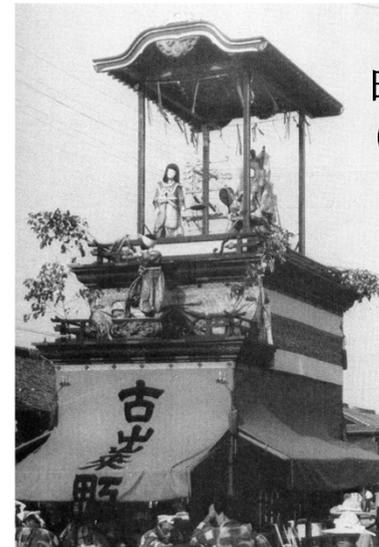
昭和23年  
(1848)  
住吉町より  
購入

河水車



文化2年  
(1805)  
上町より  
購入

古出来町 唐子獅子車



昭和23年頃  
(1821)  
より新造

王羲之車

## ■東部地区の山車 3

飯田町 黒船 明治18年作(1885)

松山神社祭礼

祭礼日10月14日

7月の天王祭にも曳いたといわれる

飯田町は大工町であり、黒船車は町内の職人により造られたものといわれる。

上山では、三味線の囃子で芸者さんが舞をした(飯田町周辺は芸者町でもある)



相生町 浦嶋車

武塔天神祭(天王信仰)

太平鰯に明治30年(1885)

製作の墨書きがある



明治35年に星崎へ譲渡

駿河町 祭車 富士権現祭

製作年代は不明。

車輪に天明5年(1785)の銘がある



明治9年(1876)に大森東島へ譲渡

## ■東部地区の山車 4 金刀比羅神社祭

10月9・10日の祭礼には台尻が飾られ山車2輛が曳かれた。特にその内1輛は洲崎天王祭に花園町より曳きだされた船車であり明治後期に譲渡されたものと思われる。旧祭礼日は9月10日。

### ◆金刀比羅神社祭礼図 小寺稻泉筆金刀比羅神社蔵



### ◆御神木と台尻の礎石 久屋大通りパーク:旧社地



#### ■台尻

- ・境内に台尻が飾られた

#### ■比佐古車 明治26年(1893)の作

久屋町三丁目

- ・明治26年金刀比羅神社の祭礼車として建造

#### ■琴平丸 明治26年(1893)の作

久屋町四丁目

- ・明治26年洲崎天王祭車として花園町が建造
- ・その後久屋町が譲り受けた

■東部地区の山車 5 志水八王子(八王子天王祭) 八王子天王社

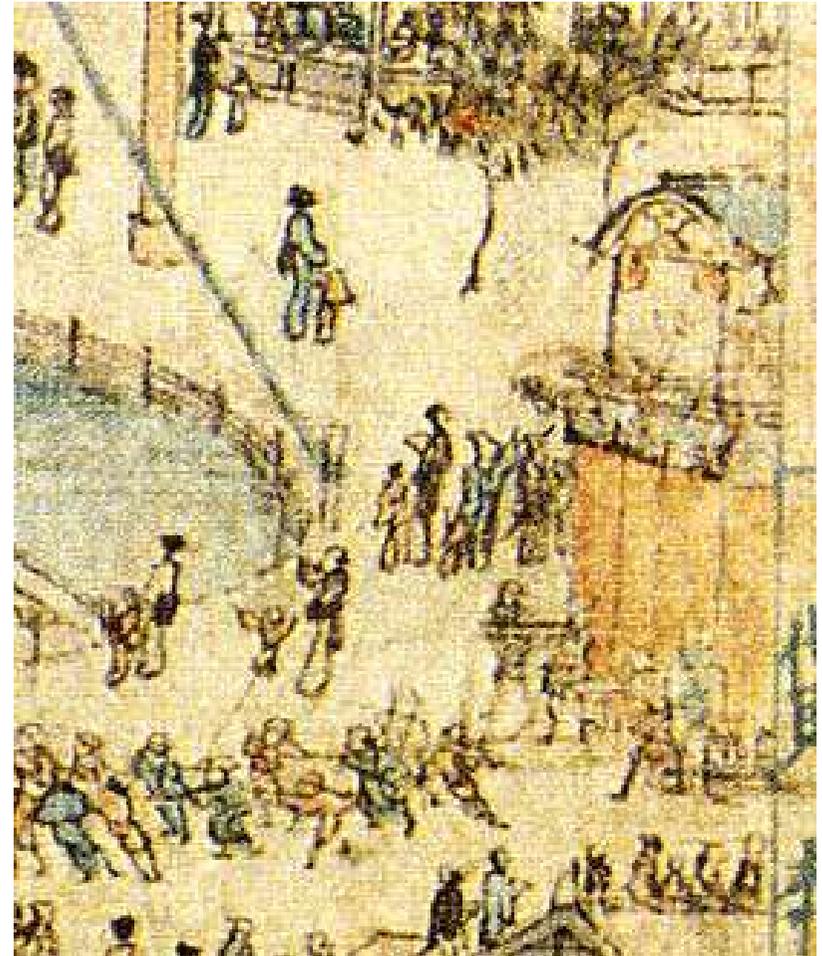
八王子天王社は町並みが名古屋御城下内の志(清)水から続いていたので志水八王子社とも呼ばれた。

名古屋城が築城されるまでは亀尾(三之丸)天王社・若宮八幡宮と共に祀られていた。

慶長15年(1610)の築城に際し御籤の結果、若宮八幡宮と八王子天王社は城外へ移され、八王子社は鬼門除として名古屋城の東北になる地に移された。

祭礼は享保19年(1735)徳川宗春の時代に始まり、かつて一緒に祀られていた若宮八幡宮・三之丸天王社と同じ6月15日に行なわれた。

天保7年(1836)には祭礼が盛大になり上之切は社前の池に王子丸の黒船を飾り、中之切は石橋車の他に山車を新造した。

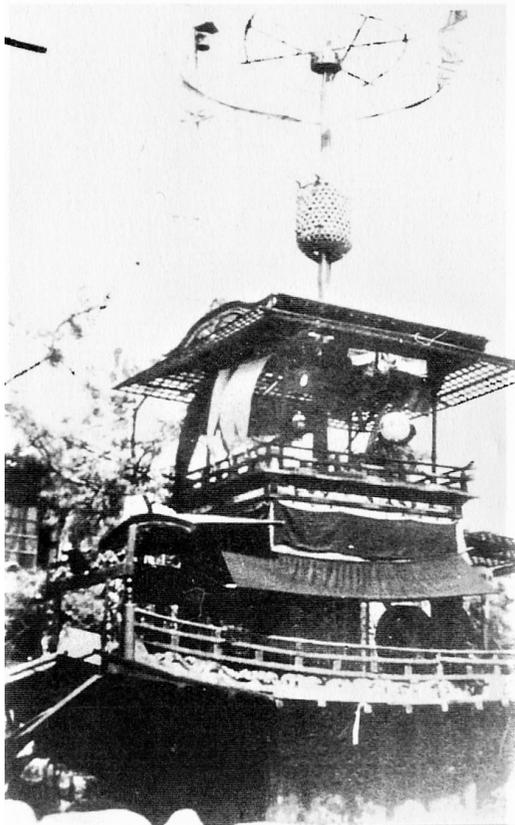


尾張年中行事絵抄より

八王子天王祭の山車

西杉村出町 上ノ切 王子丸

天保7年作(1836)



西杉村出町 中ノ切 石橋車

文化9年以前の作(1812以前)



西杉村出町 中ノ切 祭車

天保7年作(1836)



慶應元年(1865)牛立村へ譲渡

## ■ その他の山車

### 代官町 えびす丸 昭和32年8月撮影

- 代官町の守り本尊にちなんでえびす丸を製作
- 写真は代官町盛り場街と筒井町通発展会の共催で行われた夏祭り風景



### 西本町の山車 明治37年・38年頃の作

- 上野天王祭(八坂神社)に曳かれた
- 昭和55年の祭りを最後の廃絶  
(幕と采振り人形は上野小学校にあるとの情報あり)

